

## 全体概要

2022年度も引き続き新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）に影響された一年であった。ただし徐々に出口の兆しが見え始める年となった。

友愛の丘では春から明確に利用の回復が見られるようになった。また大正池も引き続き漸増傾向となった。このためコロナによって、2020年の6月より正職員全員の給与をほぼ1割カットしていたが、7月より元の給与に戻すことができた。

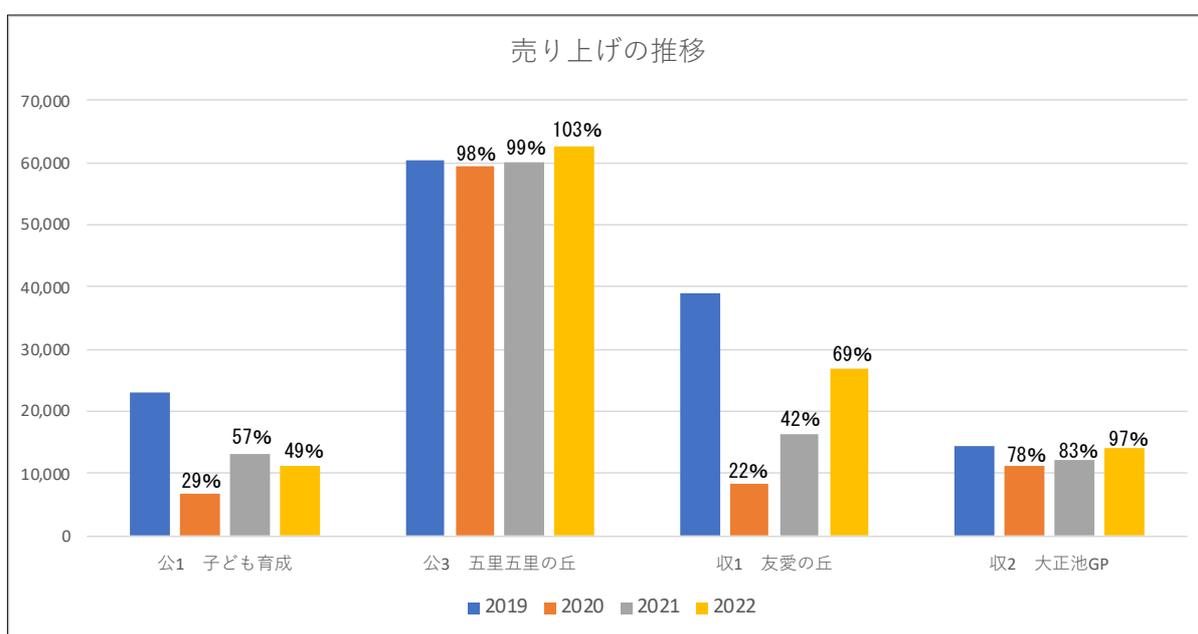


図1 4年間の売上比較（千円） 割合は2019年度を100%としたときの割合

収1友愛の丘施設事業は、野外利用を中心に回復傾向となった。インターネットの施設予約サイトの利用者継続が大きかったが、冬の利用者数が思いのほか伸びなかった。また、利用単価の高い館内宿泊もあまり戻ってきていない。しかし館内野外共に少しずつ学校利用が戻ってきており、明るい兆しは見えてきている。

大正池グリーンパークは、ほぼコロナ以前に戻ったが、今後はさらなる利用率の向上が課題である。

また、子どもキャンプ事業と指導者育成事業は、コロナの影響で打撃を受けたボランティア組織の立て直しに時間が必要で、一事業あたりの定員を抑制したり積極的な広報を控えたり、テント泊を取りやめたり、連泊の事業を少なくする

などして開催した。また担当職員の欠員補充も行わなかったため、全体的な参加者数は回復せず、前年度に比べても若干減少した。

京都府立木津川運動公園の指定管理事業では、大きなイベントの開催が徐々に戻ってきた。特に今年度からは外部団体による持ち込み行事開催の環境を整備しつつあり、このことから収益がコロナ以前より漸増した。

このようにコロナの影響は、今年度も影を落としたが、2023年度は、今後の展望の開ける年にしたいと考える。

また友愛の丘周辺では、新名神高速道路建設が本格化している。建設工事に伴う近隣の森林消失からか、一昨年度から友愛の丘敷地内にイノシシやシカが頻繁に侵入してくるようになり、京都府立木津川運動公園でもシカが目撃されるようになってきている。今のところ人的被害は出ていないが、草木への影響は大きい。しかし駆除は難しく、手をこまねいているのが実情である。

新名神高速道路の部分開通は2024年度に延期されたが、京都府立木津川運動公園北側区域の公園建設も遅れているようである。今後の公園建設進捗により、友愛の丘での活動が大きく制約されてくることが予測される。しかし現在使用しているかつての友愛の丘キャンプ場の正式な利用について、暫定的ではあるが京都府（山城北土木事務所）と書面を交わすことができた。現地既存林は数年前にナラ枯れの被害を受けており、樹木の安全管理に神経を使う。このため痛んだ樹木の伐採をすすめ、さらなる利活用を進めたい。

## 1 公1 野外活動や青少年育成を行う活動

### 事業の概要

子ども育成の単発事業については、コロナ以前よりも定員を減らし、一部屋の人数を減らすなどの対策をとりながら実施した。夏のキャンプは多くの申し込みはあったもののコロナによる直前キャンセルが多く、コロナ関連のキャンセルが全体申し込みの25%にもなった。夏以外の秋冬事業も予定通り実施した。平日夜集合で宿泊し、土曜日朝一にスキー場へ出発するなど、以前には行っていなかった形でのキャンプを実施した。今年度に工夫した開催形態が2023年度につながるものとなった。

通年事業については、定員に達しないものもあったが、子どもに自然体験、社会体験をさせたいという思いが戻ってきているように感じた。また2022年度は幼稚園児の部門が人気で、幼稚園児の部門から小学生の部門へ進級する人も増えてきている。そして中学生になりジュニアリーダーとして参加者ではなくス

スタッフ参加したいという声も増えたため、活動を継続したことが実を結んでいる。

大学生スタッフについては、コロナの緩和にともない、選択肢が増えたこともあり本財団の事業に欠席する傾向が見られた。また実習なども増え、大学生スタッフを必要数確保することに苦労することが多かった。この状態は今後も続くものと思われる。

表 1-1 単発事業の詳細

名称	実施日	対象	参加費（税込）	定員	参加者	スタッフ数
大正池でのんびりキャンプ	7月26日～27日	小学1年生～ 小学6年生	20,000円	5名	7名	3名
大正池カヌーキャンプ	8月2日～3日	小学4年生～ 中学3年生	20,000円	10名	コロナによる直前キャンセルで中止	
はじめてのおとまりキャンプ	8月6日～7日	年少児～ 小学3年生	16,000円	20名	15名（コロナによる直前キャンセルあり）	10名
夏の森あそびキャンプ	8月9日～10日	年少児～ 小学3年生	16,000円	6名	7名	4名
夜のいきもの探しキャンプ	8月14日～15日	小学1年生～ 小学6年生	16,000円	20名	14名（コロナによる直前キャンセルあり）	10名
大正池サマーキャンプ	8月16日～18日	小学3年生～ 中学3年生	30,000円	15名	12名（コロナによる直前キャンセルあり）	6名
夏まつりキャンプ	8月20日～21日	年少児～ 小学3年生	16,000円	15名	21名（コロナによる直前キャンセルあり）	13名
夏のおもいでいっぱいキャンプ	8月21日～22日	年長児～ 小学6年生	16,000円	15名	18名（コロナによる直前キャンセルあり）	10名
竹であそぼうキャンプ	8月24日～26日	年中児～ 小学6年生	24,000円	20名	6名	3名
秋の森あそびキャンプ	9月24日～25日	年少児～ 小学6年生	16,000円	15名	9名	4名
秋のクッキングキャンプ	10月1日～2日	年中児～ 小学6年生	16,000円	15名	6名	3名

おちばであそぼう キャンプ	12月10日 ～11日	年少児～ 小学6年生	16,000円	15名	5名	3名
1月スキーキャンプ	1月7日～ 9日	小学1年生～ 中学3年生	55,000円	30名	15名	9名
2月スキーキャンプ	2月3日～ 5日	小学1年生～ 中学3年生	48,000円	35名	32名	10名
3月スキーキャンプ	3月3日～ 5日	小学1年生～ 中学3年生	49,000円	20名	13名	7名

表 1-2 通年事業の詳細

部門名	実施回数	対象	年会費(税込)	定員	会員数	スタッフ数
りとるちきゅうくらぶ	全 18 回	年少児～年長児	49,500円	25名	21名	3名
じゅにあちきゅうくらぶ	全 18 回	小学1年～3年生	49,500円	40名	28名	4名
サタデーキッズクラブ	全 31 回	年中児～ 小学4年生	70,000円	30名	11名	5名
パイオニアアドベンチャー クラブ	全 10 回	小学4年生～ 中学3年生	66,000円	20名	22名	5名

## 2 公2 野外活動や青少年育成に携わる人材を育成する事業

### 2-1. 友愛の丘キャンプカウンセラー

設立当初より、友愛の丘を利用するキャンパーの援助と、キャンプ場の充実などを目的として、大学生ボランティアのキャンプカウンセラーを育成している。キャンプカウンセラーは、元来、友愛の丘を利用する青少年キャンパーの援助に携わっていたが、現在では友愛の丘主催キャンプや通年活動などの指導にあたっている。

2022年度は前述の通り、学内外での活動の選択肢が増えたため、キャンプカウンセラー1人あたりの友愛の丘での活動日数が減る傾向となった。

2023年度は友愛の丘での活動の魅力を彼らにさらに伝え、キャンプカウンセラー一活動の付加価値を高めていきたい。

表 2-1-1 キャンプカウンセラー研修実績報告

日程	内容	場所	出席数
4月1日	現役カウンセラー研修	友愛の丘	24名
4月12日	全体ミーティング	キャンパスプラザ京都	24名
4月26日	コミュニケーション①	キャンパスプラザ京都	24名
5月10日	全体ミーティング	ひと・まち交流館	26名
5月24日～25日	フレッシュ研修	友愛の丘	32名
5月24日	センターの成り立ち、目指すところ	ひと・まち交流館	28名
6月7日	体験学習法について	ひと・まち交流館	26名
6月21日	ふりかえりについて	京都テルサ	23名
7月5日	応急手当てについて	ひと・まち交流館	23名
7月9日～10日	熱中症や、応急処置、危険な動植物について	友愛の丘	22名
7月19日	全体ミーティング	オンライン	31名
8月29日～30日	夏の振り返り、片付け	友愛の丘	15名
9月13日	全体ミーティング	ひと・まち交流館	24名
9月27日	コミュニケーション②	ひと・まち交流館	20名
10月11日	プログラム企画をしよう	ひと・まち交流館	15名
10月22日～23日	プログラム企画したものを実施、運営をする	友愛の丘	21名
10月25日	キャンプの役割について	ひと・まち交流館	20名
11月8日	全体ミーティング	ひと・まち交流館	21名
11月22日	チームビルディングについて	京都テルサ	20名
11月26日～27日	4団体での交流研修会	友愛の丘	25名
12月6日	交流研修会ふりかえり	ひと・まち交流館	17名
12月20日	2021年のふりかえり	キャンパスプラザ京都	22名
12月25日～27日	スキー研修	岐阜県	10名
1月10日	2022年の抱負、目標の立て方	ひと・まち交流館	14名
1月24日	集団での意思決定について	ひと・まち交流館	18名
3月7日	1年間のまとめ	ひと・まち交流館	18名
3月21日	新年度について	友愛の丘	18名

## 2-2. ジュニアリーダー

中学生・高校生の社会参加と居場所作りを目的に、ジュニアリーダーを育成している。ジュニアリーダーは主に通年事業の元参加者で構成されており、友愛の丘主催キャンプや通年事業でキャンプカウンセラーの補佐にあっている。

2022年度はジュニアリーダーのみの研修、キャンプカウンセラーとの合同研修を対面で実施することができた。2023年度もジュニアリーダーの活躍の場をさらに広げていきたい。

表 2-2 ジュニアリーダー研修一覧

ジュニアリーダー研修報告			
日程	内容	場所	出席者数
4月29日	名前決め、グループワーク	友愛の丘	8名
7月10日	熱中症や、応急処置、危険な動植物について	友愛の丘	8名
12月25日～26日	スキー研修	岐阜県	5名

## 2-3. 青少年野外活動指導者育成事業（京都府子ども青少年総合対策室受託事業）

京都府から委託された青少年野外活動指導者育成事業、および、定期的に開催する各種の勉強会、厳冬期トレーニングを目的とした長期の「パイオニアキャンプ」などのトレーニング事業を実施した。

なおパイオニアキャンプでは、京都府キャンプ協会の協力を得て、(公社)日本キャンプ協会公認キャンプインストラクター資格講習会として開催した。

表 2-3 青少年野外活動指導者育成事業一覧

名称	実施日	対象	参加者数
京都ティーンズチャレンジキャンプ	8月11日～ 8月13日（宿泊）	小学4年生～ 高校3年生	18名
青少年野外活動指導者交流研修会「スキルアップ研修会」	9月17日～ 9月18日（宿泊、日帰り）	一般	29名
青少年キャンプ指導者講習会「パイオニアキャンプ」	2月21日～25日（宿泊、日通い）	一般	39名（延べ人数）
京都ティーンリーダーズチャレンジキャンプ	3月25日～27日（宿泊）	小学5年生～ 高校3年生	14名

### 3 公 3 自然環境保全施設の運営を通じた野外活動及び青少年育成事業

#### 3-1. 京都府立木津川運動公園指定管理事業

2022年度は指定管理期間3期目の初年度（1年目、累積9年目）だった。京都府立木津川運動公園の取り組みの基本方針は表3-1-1の通り。

第3期 指定管理募集の要項では、新たに「プロフィットシェアリング」（以下P.S.）のルールが追加された。P.S.とは、自主事業の利益の一部（2022年度は5%）を京都府に還元する仕組みである。他団体主催のイベントを本公園も共催することで、公園使用を裁量でき、公園養生協力金も本公園に支払われることになる。P.S.の導入によって、これまで以上に積極的に事業を主催、共催することができるようになった。夏冬のスカイランタン祭り（夜間開催、入場料有料）やPocket Marche（火気使用、キッチンカー設置など）等の持ち込みイベントを幅広く柔軟に受け入れられるようになった。新たな事業の持ち込みもあった。

また、これまで京都府の予算に頼っていた事業備品の充実や施設・設備の補修に、P.S.で得た利益に充てることができるようになった。これにより2022年度はキャンプ用テントやスキー用ヘルメットの更新ができた。さらに新たに共催したイベント団体からの寄附もあり（夏季50口、冬季100口）、当法人の施設・設備の更新・充実にも寄与することができた。P.S.が適用される自主事業（収益事業。一部公益事業）では、その利益の一部（今期は5%）を京都府に納付することとなっている。2022年度の納付額は89,371円になる見込みである。

イベント開催（参加）におけるコロナ対策に、当法人も来園者も慣れてきたようだ。風通しの良い大芝生広場等で過ごす来園者が戻ってきた。年間来園者は97,000人を超えた。コロナ前の数字（10万人超）に戻りつつある（表3-1-2、表3-1-3）。過去に開催したことがある季節的なイベントに加えて、新たなイベントの持ち込み相談件数が増えた。来園者の当園で開催される季節的なイベントへのニーズがうかがえる。2022年度に実施した事業結果は表3-1-4並びに表3-1-6の通り。

公園で活動するボランティアグループは現在4団体（森守クラブ城陽、はらっぱ花壇クラブ、ごりごりの丘 プレイリーダー、五里五里紙ヒコーキくらぶ）ある。それぞれに担当職員を置き、その組織化とフォローアップを行っている。

府民協働による自然再生の森づくりでは、協力してくださる団体・企業の参加が戻りつつある。森守クラブ城陽がまもなく結成15年を迎えるにあたり、若返りが課題である。2023年度は城陽市緑化フェスティバルも復活する見込みとのことなので、対外的な活動を増やし、次世代の担い手を募集・育成していきたい。

森の成長はほぼ順調である。定植して5年以上が経過した場所の草刈りや枝打ち、間伐をするなど、苗づくりと植樹以外の活動も増えている。最近、冬季に姿をあらわすシカ対策に草刈りの頻度を上げたところシカが隠れられる場所が減り一定の効果を感じている。活動実績は表3-1-5の通り。

大学生スタッフの「ごりごりの丘 プレイリーダー」は合計16人が在籍している。「生きものみつけ」や「里山KIDSクラブ」といった通年会員事業や、「はらっぱ星空観望会」「カヤネズミを守ろう!」といった自然観察・環境教育事業、「ごりごりの丘 プレイパーク」や「こま凧をつくって遊ぼう!」「飛ばせ! ペットボトルロケット」のような親子と一緒に遊ぶ事業に参加し、子どもたちの心と体を育む現場に寄り添いながら、自身の心とスキルも成長させた。11月には、京都市や石川県の団体との交流研修会を開いた。

表 3-1-1 京都府立木津川運動公園の基本方針と取り組みの一覧

基本方針等	具体的な取り組み
1. 府民参画により森を再生する 府民と協働で、山砂利採取地を豊かな森に再生する	② 森づくりの作業の支援
	② 森の仲間づくり（多様な団体等の参画の推進）
	③ 森の人材育成
2. 森を学ぶ・楽しむ場とする 森を学び楽しむ活動を提供する	② 森を活かした季節のにぎわいイベントの開催
	② 環境学習プログラムの提供
3. 快適な空間づくり 芝生広場や水辺など美しい公園の維持管理を徹底する	① エントランスから始まるウエルカムの心
	② 快適な芝生広場の管理
	③ おおらかで細やかな水辺の風景づくり
	④ 花の小径づくり
	⑤ 特色ある原っぱの風景づくり
	⑥ 効果的・効率的な維持作業
4. 持続可能な管理運営のシステムづくり	① 森づくりの組織づくりと運営
	② 公園管理データの一元管理（植栽、修繕）
	③ 業務の評価と改善システム（PDCA サイクル）
5. 公園を広く知ってもらおう	① 多様な広報の推進
	② 地域や団体等府民との連携による知名度の向上
公園面積 約13ha 大芝生広場 約19,000m <sup>2</sup> 、ファミリー広場 約4,800m <sup>2</sup> 、多目的広場 約2,900m <sup>2</sup> 、ちびっこ広場 約1,300m <sup>2</sup> 、 サークル広場 約1,100m <sup>2</sup> 、果樹園 約6,200m <sup>2</sup> 、南エントランス 約3,200m <sup>2</sup> 、参画・再生の森 約35,000m <sup>2</sup> 、 防災調節池 約21,000m <sup>2</sup> 、休憩施設 4棟、展望台 1棟、駐車場 約3,900m <sup>2</sup> など	

表3-1-2 開園日数、利用者数、駐車台数等集計(2022年度)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計
開園日数(日)	26	28	25	27	28	25	27	27	23	24	26	26	312
利用者(人)	9530	9190	6660	3310	11990	7050	12330	11320	12020	4060	3540	6390	97390
駐車場(台)	2830	3360	2670	1330	1970	2750	2790	2970	2530	1723	1525	2130	28578
会議室利用者(人)	204	292	196	433	456	394	461	348	301	296	680	304	4365
指定管理事業参加者数(人)	359	660	451	125	26	418	240	327	153	159	225	216	3359
自主事業参加者数(人)	3991	969	2873	886	9788	3253	7268	7642	8981	950	611	1001	48213
備考	10日天 空、23-24 日ポケマル	15日プラ ス、22日わ くわく	11-12日ボ ケマル、26 日わくわく		26-28日七 夕SL祭り	4日とっ り、19日12 時~臨時 閉園(台 風)	2日秋花火 大会、8-9 日ポケマ ル、23日わ くわく	5-6日熱気 球F、6日わ くわく、10 日BBQ	4日ヒカリ ノ、10-11日 ポケマル、 23-25日 LN、25日 わくわく	2-3日開門 日、15日新 春、22日わ くわく、25 日積雪の ため休園	19日手作 風あげ	12日JOYO 五里五里 RUN	

表3-1-3 開園日数、利用者数集計(2014-2022年度)

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計	
指定管理 第一期	2014年度 (平成26)	開園日数(日)	26	26	26	26	25	26	25	26	23	23	24	27	303	
		利用者(人)	4120	5125	2850	1770	1375	3640	13760	10610	2234	2618	3010	6970	58082	
	2015年度 (平成27)	開園日数(日)	26	27	26	26	27	26	26	26	26	23	23	26	26	308
		利用者(人)	6050	10955	4540	3660	3520	5520	15740	8495	2480	4320	3222	6860	75362	
	2016年度 (平成28)	開園日数(日)	26	28	25	27	28	26	27	27	27	23	23	24	26	310
		利用者(人)	4440	9940	3260	3570	4735	7380	15560	8510	4170	3930	4390	10090	79975	
合計来園者数														213419		
平均来園者数(年)														71140		
指定管理 第二期	2017年度 (平成29)	開園日数(日)	26	28	25	27	26	26	27	26	24	24	24	26	309	
		利用者(人)	8540	10860	4788	4550	4107	6180	17055	8934	3500	3420	3750	9430	85114	
	2018年度 (平成30)	開園日数(日)	26	27	26	27	26	26	27	25	23	23	24	28	308	
		利用者(人)	7083	9771	5370	3540	3310	5140	28532	9647	3450	4040	4060	21810	105753	
	2019年度 (平成31) (令和元)	開園日数(日)	26	27	26	27	26	26	25	26	23	23	25	27	307	
		利用者(人)	6020	12078	4430	3910	2890	6220	24650	12450	4110	5930	7160	14480	104328	
	2020年度 (令和2)	開園日数(日)	25	27	26	27	27	26	26	26	23	23	25	27	308	
		利用者(人)	10560	9890	5580	3110	3870	6570	7960	7270	4915	3810	8420	7230	79185	
2021年度 (令和3)	開園日数(日)	26	27	26	27	26	26	27	26	23	23	25	26	308		
	利用者(人)	8010	4420	2830	3600	2490	2300	9500	8050	3480	5430	4880	6310	61300		
合計来園者数														435680		
平均来園者数(年)														87136		
指定管理 第三期	2022年度	開園日数(日)	26	28	25	27	28	25	27	27	23	24	26	26	312	
		利用者(人)	9530	9190	6660	3310	11990	7050	12330	11320	12020	4060	3540	6390	97390	
	2023年度	開園日数(日)														
		利用者(人)														
	2024年度	開園日数(日)														
		利用者(人)														
	2025年度	開園日数(日)														
		利用者(人)														
	2026年度	開園日数(日)														
		利用者(人)														
合計来園者数														97390		
平均来園者数(年)														97390		

表3-1-4 指定管理事業(イベント等)結果(2022年度)

事業名	実施期間	参加者 (人)	備考	収入				
				単価	回数	開催頻度	合計	単位
				(円)				
A 子ども・親子対象事業								
その他	随時	0						
合計(A)		0					0	
B 一般対象事業(環境教育)								
再生の森づくり	年間	692		-	-	-	42	月4回
花壇をつくらう	年間	194		-	-	-	92	週2回
生きもの塾	春秋	44		-	-	-	1	年4回
合計(B)		930					0	
C 一般対象事業(その他)								
幼児プレイパーク	年間(8月除く)	687		-	-	-	22	月2回
ごりごりの丘 プレイパーク	年間(8月除く)	1,242		-	-	-	16	月1回
その他	随時	500		-	-	-	1	年1回
合計(C)		2,429					0	
合計(A)+(B)+(C)		3,359					0	

表3-1-5 再生の森づくり(森守クラブ城陽)活動実績(2022年度)

年月日	時間	天気	活動区分	活動内容										定例 森守 (人)	会議 森守 (人)	定例外 森守 (人)	一般 (人)	合計 (人)			
				植樹	鉢上・鉢替	間伐・枝打ち	資材づくり	植樹準備	草刈・つる取	会議	その他	他									
4月3日(日)	10:00~12:00	晴	定例					●	●								13			13	
4月9日(土)	10:00~12:00	晴	定例	●39													12			12	
4月15日(金)	10:00~12:00	晴	定例	●5									●	ハチトラップ設置、タラの芽収穫			9			9	
4月27日(水)	10:00~12:00	晴	定例						●								10			10	
4月27日(水)	11:00~12:00	晴	会議								○							10		10	
5月1日(日)	10:00~12:00	雨	定例						●				●	苗用紙づくり、パターン図作成			5		3	8	
5月14日(土)	10:00~12:00	曇	定例	●36									●	ハチトラップ設置			6			6	
5月20日(金)	10:00~12:00	曇	定例						●				●	モニタリング			10			10	
5月25日(水)	10:00~12:00	晴	定例										●	圃場寒冷紗付け替え			7			7	
6月5日(日)	10:00~12:00	晴	定例	●22													8		2	10	
6月11日(土)	10:00~12:00	晴	定例	●11					●					●	パーク袋づくり		8			8	
6月17日(金)	10:00~12:00	晴	定例						●	●				●	腐葉土袋詰め、鎮立、赤鎮立て直し、苗出し		11			11	
6月22日(水)	10:00~12:00	雨	定例										●	植栽調査			5			5	
6月22日(水)	11:00~12:00	雨	会議								○							5		5	
7月3日(日)	9:30~11:00	雷雨	中止								●			●	役員会議のみ実施		4			4	
7月9日(土)	9:30~11:00	晴	定例夏							●				●	桃狩り50個、実験区・フェンス側草刈		12			12	
7月15日(金)	9:30~11:00	曇のち晴	定例夏											●	圃場整備		10			10	
7月27日(水)	9:30~11:00	晴	定例夏											●	圃場整備		11			11	
8月7日(日)	9:30~11:00	曇のち晴	定例夏											●	圃場整備、苗の棚間		10			10	
8月13日(土)	9:30~11:00	休み	盆休み																	0	
8月19日(金)	9:30~11:00	晴	定例夏											●	圃場整備		6			6	
8月24日(水)	9:30~11:00	晴	定例夏											●	腐葉土の処分と再利用		10			10	
8月24日(水)	10:00~11:00	晴	会議夏								○							10		10	
9月4日(日)	9:30~11:00	晴	定例夏		●									●	区画割、鉢上げ(マユミほか)		10			10	
9月10日(土)	9:30~11:00	晴	定例夏											●	旗立		13			13	
9月16日(金)	9:30~11:00	晴	定例夏											●	鉢上げ(ヤブムラサキ39、タコフツギ20)、苗出し、資材出し		12			12	
9月28日(水)	9:30~11:00	晴	定例夏	●32													13		68	81	
10月2日(日)	休園日	中止	休み																	0	
10月8日(土)	10:00~12:00	晴	定例											●	休み(秋花火大会)		1			1	
10月21日(金)	10:00~12:00	晴	定例											●	旗立、圃場草引き、熱気球F準備(苗販売、土づくり)		14			14	
10月23日(日)	終日	中止	定例外	●中止										●	植樹どどんぐりクラブ				中止	0	
10月26日(水)	10:00~12:00	晴	定例											●	熱気球フェスタ準備		9			9	
10月26日(水)	11:00~12:00	晴	会議								○							9		9	
11月6日(日)	終日	晴	定例	●56										●	植樹どどんぐりクラブ		14		50	64	
11月8日(火)	9:30~11:30	晴	定例外											●	どどんぐりやまプロジェクト			6	35	41	
11月12日(土)	10:00~12:00	晴	定例														9			9	
11月18日(金)	10:00~12:00	晴	定例														13			13	
11月18日(金)	9:30~11:30	晴	定例外	●10															63	63	
11月19日(土)	9:00~12:00	晴	定例外	●18														7	30	37	
11月23日(水)	10:00~12:00	雨	定例														2			2	
11月24日(水)	11:00~12:00	晴	定例																	0	
12月4日(日)	10:00~12:00	晴	定例											●	玉きり、雑草菌打ち		10			10	
12月10日(土)	10:00~12:00	晴	定例											●	門松づくり		14			14	
12月16日(金)	10:00~13:00	晴	定例											●	忘年会		13			13	
12月28日(水)	休園日	なし	なし																	0	
12月16日(水)	10:00~11:00	晴	定例															13		13	
1月1日(日)	休園日	なし	なし																	0	
1月14日(土)	10:00~12:00	雨	定例												●	森の調査		4		4	
1月20日(金)	10:00~12:00	晴	定例											●	菌打ち(シイタケ、ヒラタケ)		11			11	
1月25日(水)	10:00~12:00	積雪	休み																	0	
2月5日(日)	10:00~12:00	晴	定例	●24													12		12	24	
2月11日(土)	10:00~12:00	晴	定例														8			8	
2月17日(金)	10:00~12:00	晴	定例											●	リースづくり		9			9	
2月22日(水)	10:00~12:00	晴	定例											●	もみじ谷間伐		7			7	
2月22日(水)	11:00~12:00	晴	会議															7		7	
3月5日(日)	10:00~12:00	晴	定例	▲6										●	補植6本(ネムノキ4、シダレサクラ2)		11		1	12	
3月11日(土)	10:00~12:00	晴	定例												●	圃場の名札つけ		9		9	
3月17日(金)	10:00~12:00	晴	定例												●	間伐15本もみじ谷		10		10	
3月22日(水)	10:00~11:30	晴	定例											●	間伐12本えのき林		9		2	11	
3月22日(水)	11:00~12:00	晴	総会															9		2	11

表3-1-6自主事業(イベント等)結果(2022年度)

事業名	実施期間	参加者	参加費	実施回数	開催頻度	備考
		(人)	(円)	(回)		
A 子ども・親子対象事業						
里山KIDSクラブ	年間(8月除く)	81	219,000	11	月1回(8月除く)	年30,000円(初回無料、途中参加可能)
生きものみつけ	年間	88	97,000	12	月1回	年11,000円(初回無料、途中参加可能)
夏のキャンプ	夏	64	512,000	2	年2回	
その他	随時	67	0	4		
合計(A)		300	828,000			
B 一般対象イベント						
こま凧を作って遊ぼう!!	冬	128	47,400	9	冬季	1枚600円
飛ばせ!ペットボトルロケット	夏	266	71,400	7	夏季	ロケット1基600円
ペットボトルロケット発射会	夏	28	2,800	6	夏季	ロケット1基200円
季節的な主催自主事業	随時	6,750	0	0	季節	
いきなりライブ	不定期	100	0	1	不定期	
里山体験	不定期	0	0	0		
森の養成講座	不定期	12	0	1	不定期	
果樹関係	随時	105	0	10	季節	
物づくり体験	不定期	6	6,300	0	不定期	
バーベキューナイト	春秋	24	6,000	0	春秋	
火起こし体験	不定期	42	850	9	不定期	
その他	不定期	78	24,600	0	不定期	
合計(B)		7,539	159,350			
C 物販、貸出、パートナー関係						
物品販売	年間	98	251,592	0		
物品貸出	年間	-	132,600			
自動販売機	年間	-	829,069			
オープンデー事業	年間	2,504	0	58		
非営利・プロパートナー	年間	355	371,400			
イベントパートナー	年間	31,300	1,311,000			
はらっぱ太極拳	年間	315	90,600	24	月2回	1人1回300円、初回無料
楽しもう大正琴	年間	254	50,600	24	月2回	1人1回200円、初回無料
かんたん絵画教室	年間	142	28,400	12	月1回	1人200円
はらっぱ星空観望会	年間	228	27,800	10	月1回	曇天中止 中学生以上200円、小学生100円、幼児以下無料
はらっぱおえかき	春秋	275	32,500	5	春、秋のみ	1枠300円
大空へ紙飛行機を飛ばそう!	年間	161	24,600	12	月1回	1機200円
こどもアトリエ	年間	97	184,500	12	年12回	年18000円(途中参加可能)、教材費6000円、スケッチブック代1300円
ごりごり紙ヒーロークラブ	年間	4,634	0	283	毎日	参加費無料
その他	不定期	8	498,250	0	不定期	
合計(C)		40,371	3,832,911			
合計(A)+(B)+(C)		48,210	4,820,261			

### 3-2. 公園の管理について

大芝生広場中央部、大芝生広場周縁部については、年間を通して安全でフワフワで、気持ちの良い芝生を提供することを目指して直営管理をした。

例年通りカヤネズミ保護区の保全(選択除草)や草地のトラ刈り(高低差をつけた草刈り)を実施した。2022年度の生物調査では、これまで確認されているオツネントンボやセグロイナゴといった希少種に加えて、タニシやチョウでも希少種が確認された。府民参画・再生の森や里山の風景創出エリアにおいて、豊かな環境づくりをした。植物の生長や動物(虫や哺乳類、鳥類など)のすみかを府民とともに見守っている。

本園の管理は大きく分けて2つの考え方の部分に分かれる。公園部分と再生の森部分である。公園部分ではこれまでの経験に基づく効率的で効果的な管理を目指した。

開園して9年目となるため一部の設備で目立ちはじめている老朽化の修繕をした。階段の枕木の交換や園路の割れの補修、溝に溜まった土や落ち葉の回収等を実施した。また京都府によってサークル広場(屋外)の朽ちかけていたウッドブロックをインターロッキングに交換する工事が行われた。そのほか、ナラ枯れやマツ枯れの対処も行った。今後も直営管理をすることで、迅速で効果的、効率的な管理を進めていく。

今冬もシカが園内を行き来する姿が頻繁に目撃された。周辺の新名神高速道路敷設工事が要因の1つであると考えられる。園内では、花壇の花や森の木々の新芽や皮をシカが食べる被害が相次いだ。

参画・再生の森や里山エリアといった再生の森部分では、生き物との共生を目指した。公園部分では人間のための行き届いた芝生や植え込みの管理を目指した。2020年3月末にあった展望台の供用により、再生の森部分と公園部分を隔てていたフェンスが撤去された。来園者が自由に行き来できるようになったと同時に、シカも自由に公園部分に入れるようになった。来園者の安全を守りつつ、豊かな自然も守るために、京都府や城陽市と思案しているところである。2021年度の市の調査では周辺の住宅地でも、開発の影響によるシカ被害が例年の5倍に増加しているとのこと。単にシカを公園敷地外に追い出すだけでは解決にならないだろう。冬季にシカが姿を現わし、春になるとシカの姿がなくなることから、食料を求めてのこともあるようだ。

管理の実施詳細は、表3-2-1及び表3-2-2の通りとなった。

図3-2-1.  
公園全域図

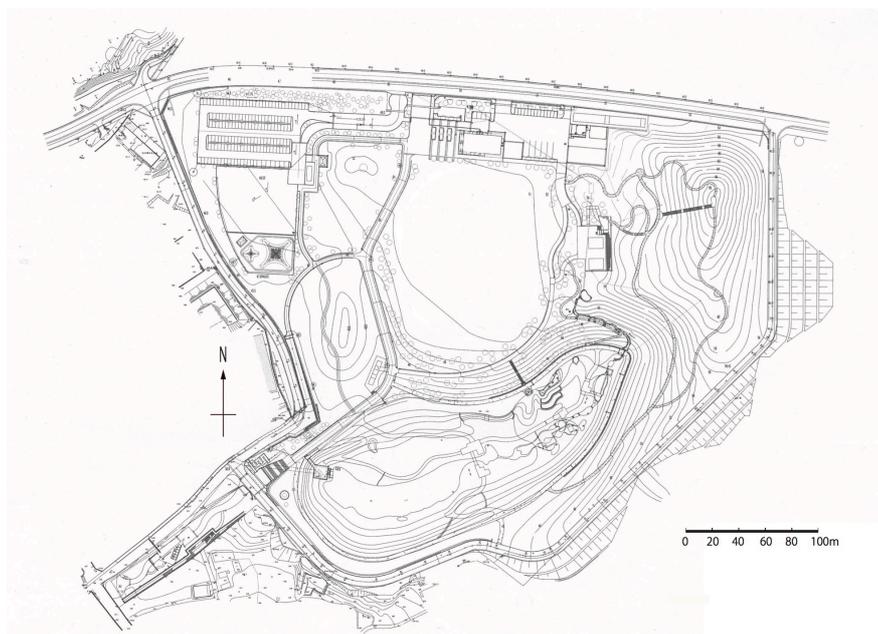


表3-2-1 年間維持管理実績 (2022年度) その1

年度	年回数	備考												合計			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
芝生地管理																	
芝刈り・除草	10～15回	大芝生広場中央部	2021年度	0	0	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	6
	7回	大芝生広場周縁部、ファミリー広場、調節池周辺	2022年度	0	1	1	1	1	1	1	2	1	0	0	0	0	7
芝施肥	1回	状況に応じて行う	2021年度	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	7	
			2022年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
芝補植	適宜		2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
エアレーション	1回		2022年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
目土掛け	1回		2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
灌水	適宜	状況に応じて行う	2022年度	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
2021年度			2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
2022年度			2022年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
草地管理																	
草刈り	7回	南エントランス、管理事務所周辺、ほか	2021年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	8	
	8回	園路沿い	2022年度	1	1	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	8	
	6回	調節池流入部、柵田、水際植栽部分	2021年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	9	
2022年度		2022年度	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	8		
植栽管理 (高木管理)																	
剪定	適宜	美観を損なう樹木、支障木の剪定を必要に応じて実施	2021年度	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	3
病害虫防除	随時	剪定・焼却	2022年度	0	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	9	
施肥	随時	薬剤散布・注入	2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3年1回程度	さらに、必要に応じて随時行う	2022年度	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
支柱撤去	随時		2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
灌水	随時		2022年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
枯損木処理	随時	危険木については、早急に行う	2021年度	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
2022年度			2022年度	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	
植栽管理 (中低木管理)																	
刈込み	適宜		2021年度	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	9	
病害虫防除	発生時	薬剤散布・注入	2022年度	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	10	
灌水	随時		2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
施肥	3年に1回	さらに、必要に応じて随時行う	2022年度	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	6	
2021年度			2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2022年度			2022年度	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
苗木植栽管理 (駐車場周辺、再生の森、公園外圍園地、ほか)																	
除草 (下草刈り)	1～8回	回数作業内容については、森守クラブ城崎と協議して対応	2021年度	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	9
灌水	適宜	天候および芝の状態に応じて適宜	2022年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
2021年度			2021年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2022年度			2022年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表3-2-2 年間維持管理実績 (2022年度) その2

年度	年回数	備考												合計			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
集落異樹林管理																	
植	草刈り	5~8回	2021年度 2022年度	1 1	1 1	1 1	1 2	1 1	1 1	1 1	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	7 9	
	剪定	随時	2021年度 2022年度	0 0	0 2												
	病害虫防除	発生時	2021年度 2022年度	0 0	1 1	0 0	0 2										
	灌水	適宜	2021年度 2022年度	0 0	0 1												
	施肥	適宜	2021年度 2022年度	0 0	0 5												
	草花管理		2021年度 2022年度	0 0	0 2												
	花壇・プランター	随時	2021年度 2022年度	3 5	5 6	2 2	3 4	4 5	4 5	5 6	5 6	4 4	3 2	1 2	2 2	1 2	37 47
	水際維持管理	随時	2021年度 2022年度	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	8 8							
	宿根類、花木類の補植	随時	2021年度 2022年度	1 2	2 2	2 2	2 2	1 1	1 1	2 2	2 2	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	12 16
	除草	10~15回	2021年度 2022年度	2 3	3 3	2 2	1 2	1 2	1 2	3 3	3 3	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	21 21
灌水	適宜	2021年度 2022年度	1 1	2 2	3 3	4 4	2 2	2 2	2 2	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	15 21	
施肥	適宜	2021年度 2022年度	1 1	1 1	1 1	0 0	1 1	11 11									
病害虫防除	発生時	2021年度 2022年度	1 0	0 0	1 1	1 1	0 0	10 5									
鹿野台地区																	
施	草刈り	7回	2021年度 2022年度	1 1	1 1	1 1	1 2	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	0 0	0 0	9 10	
	除草、下草刈り	2~4回	2021年度 2022年度	0 0	0 0	0 0	1 1	1 1	1 1	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	5 5	
	剪定	随時	2021年度 2022年度	1 0	0 0	0 0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	0 0	0 0	0 0	0 0	11 2	
	枯損木処理	発生時	2021年度 2022年度	0 0	0 3												
	病害虫防除	発生時	2021年度 2022年度	0 0	0 2												
	清掃	週6回以上	2021年度 2022年度	26 26	27 28	26 25	27 27	27 28	27 27	26 26	26 26	26 26	26 26	23 23	24 25	26 26	307 310
	園内トイレ清掃	週6回以上	2021年度 2022年度	26 26	27 28	26 25	27 28	27 28	26 25	26 25	26 25	26 25	23 23	23 23	24 25	26 26	307 310
	建物清掃	随時	2021年度 2022年度	26 26	27 28	26 25	27 27	27 28	26 25	26 25	26 25	26 25	23 23	23 25	24 25	26 26	307 310
	排水・貯水設備清掃	1回	2021年度 2022年度	1 0	0 0	0 9											
	調整池清掃	適宜	2021年度 2022年度	1 1	0 0	0 0	1 1	1 1	1 1	1 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 4	
保守・点検	1回	2021年度 2022年度	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 2		
電気設備保守	月1回	2021年度 2022年度	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	12 12	
遊具点検等	4回	2021年度 2022年度	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 4		
巡回警備	随時	2021年度 2022年度	25 26	27 28	26 25	27 27	27 28	26 25	26 25	26 25	26 25	23 23	23 25	25 25	27 26	310 312	

#### 4 収1 野外活動や青少年育成のための宿泊施設、レクリエーション施設を提供する事業

##### 4-1. 友愛の丘利用の状況と、実施した主催事業について

2022年度は、2年前のコロナ禍初期に比べると利用者数は幾分戻り、回復の兆しを感じられた。今年度も受付やデスクにパーテーションを設置し続けるなど、十分なコロナ感染予防の対策を取った上で営業するという方針をとった。

夏季休暇中の宿泊利用は、学校団体などが少しずつ戻ってきており、売上げ増加の兆しが見えつつある。また、一昨年から登録しているオンラインのキャンプ場予約サイトである「なっぷ」の売上は比較的続いているが、冬季の利用者は昨年を下回った。

今年度はそろそろコロナの影響も収束するかと思われたが、変異株による第7波、第8波による影響を強く受けることになった。しかし、春休みには常連校の合宿利用が入り、いくぶん回復したのではないと思われる。

表 4-1-1 2022年度友愛の丘月別施設利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
野 外	2022	2066	3822	1618	1286	1473	780	1956	1220	565	200	161	730	15877
	2021	263	1742	721	774	1424	1026	1401	1431	664	261	399	884	10990
館 内	2022	0	149	13	229	440	23	56	4	98	41	66	446	1565
	2021	0	0	0	68	185	1	76	30	29	50	0	314	753

図 4-1-1 月別売り上げ推移のグラフ

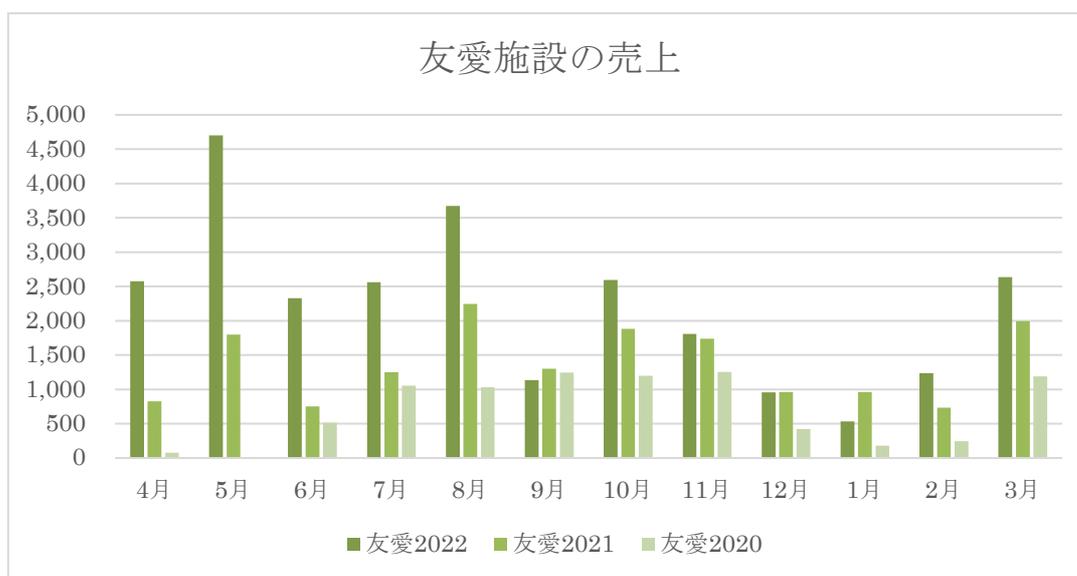
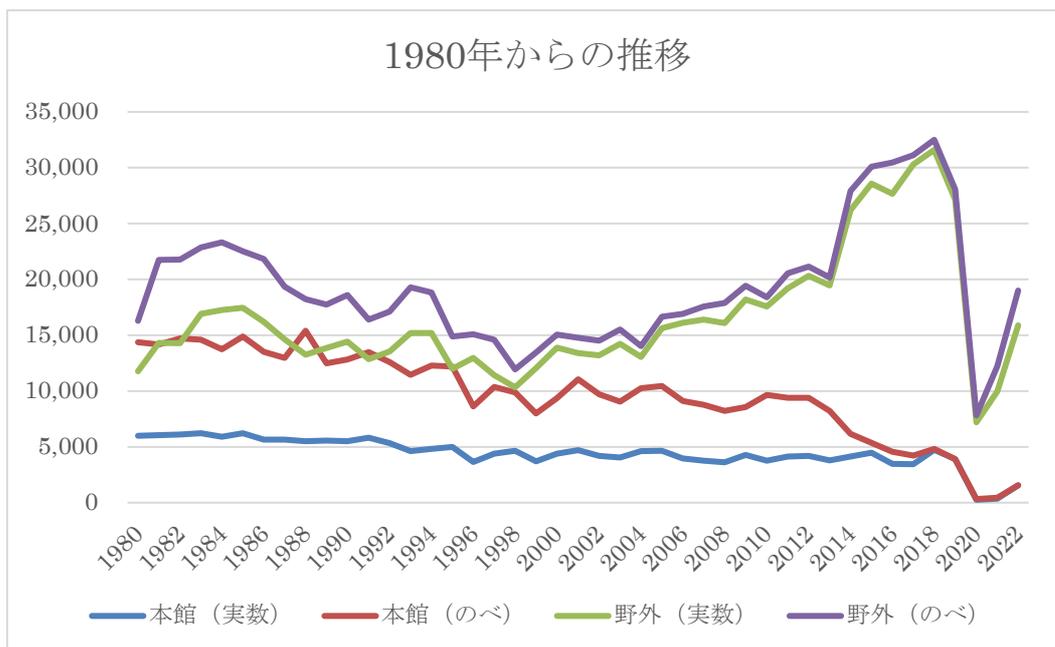


図 4-1-2 1980 年から現在までの友愛の丘利用者数の推移



#### 4-2 施設の整備について

例年は、学校遠足利用に対応するため 70 テーブル分以上の席を確保してきた。今年度は回復傾向にあるため、おおくま村など新サイトの設置。炭箱など機材の新規購入を行なった。

また夏頃から野外施設の印象改善を強く進めているが、宿泊棟やプール、うめの里屋根など、付属設備の老朽化が進んでいる。マイクロバスや館内照明などの更新時期でもあり、大きな課題である。(注：マイクロバスは 2023 年 5 月に中古車を購入した)

施設職員も多数が入れ替わったため、利用者にしかりとした対応が出来るよう研修も行っている。一昨年からのキャンプ利用者の増加を受けて、テントサイトの利用を増やせるように、場内整備や予約体制の改善など事務的な準備をすすめている。

図 4-2-1 館内施設の概要

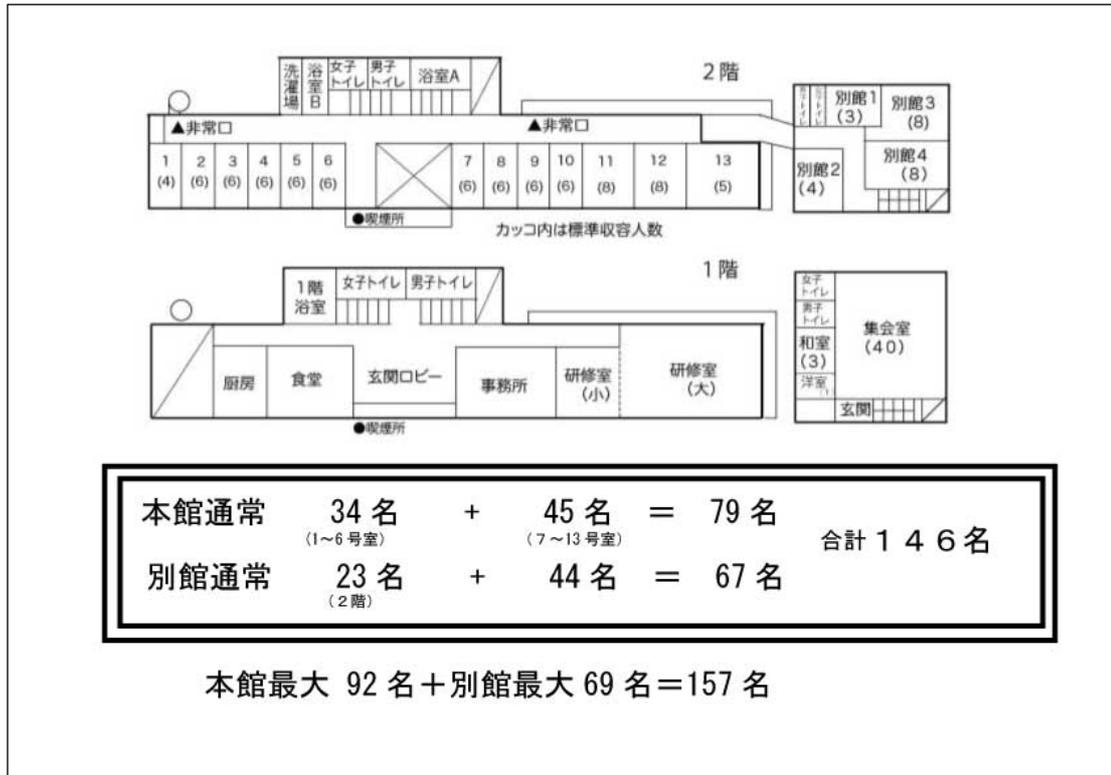
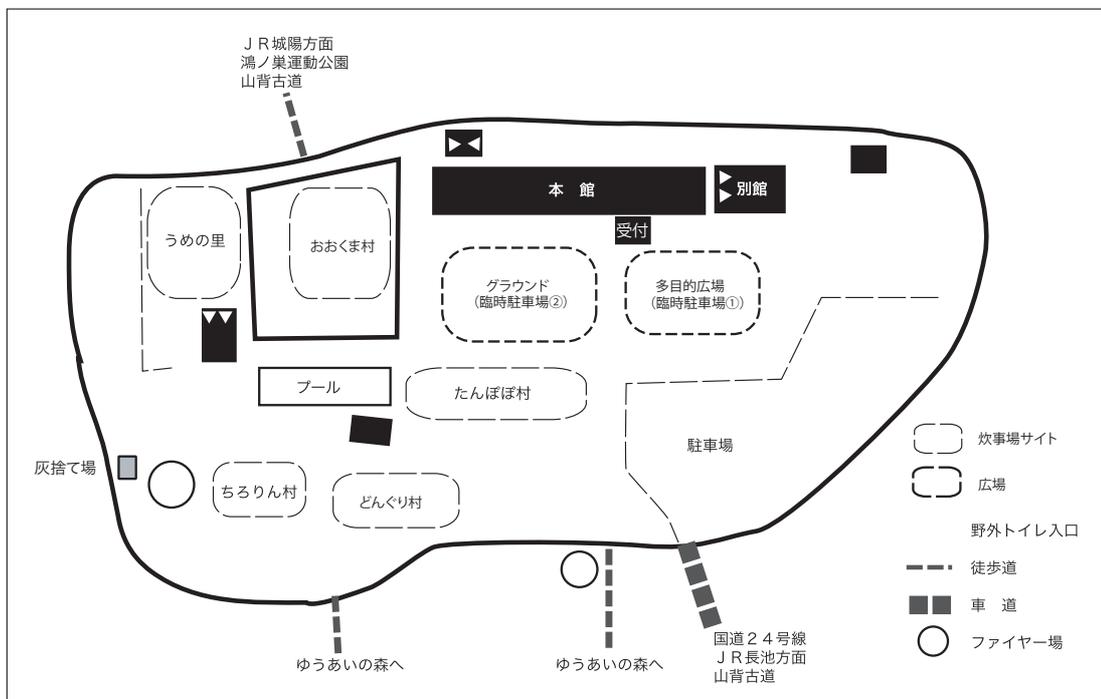


図 4-2-2 野外施設の概要



## 5 収 2 野外活動や青少年育成を行う団体と連携、協力する事業

### 5-1井手町野外活動センター大正池グリーンパーク指定管理事業

井手町野外活動センター大正池グリーンパークの指定管理4年目となり、引き続き利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供を目指した。前年度は新型コロナウイルスの影響が、少し落ち着いた事もあり、以前よりも団体利用も多く見られ、前年を上回る利用があった。

また地元、井手町商工会の婚活イベントや近隣施設「匠の里」とのコラボイベントを実現した。継続して実施していた企業CSR活動は残念ながら、本年もコロナの影響により実施できなかった。

友愛の丘、城陽五里五里の丘との連携を密にし、参加者確保の為に計画的な広報などを実施した。さらに当法人が育成している友愛の丘キャンプカウンセラー、城陽五里五里の丘プレイリーダーによる、青少年育成事業展開を展開する予定であったが、コロナの影響により充分には開催出来なかった。また、地元小中学校や関係団体が実施する青少年育成事業へ活動場所やプログラムの提供もコロナの影響により実施に至らなかった。

地域の有志による「大正池環境整備世話人会」と共に、7月10月の2回、大正池周辺の草刈り整備などの活動を実施した。

その他、バーベキュー道具やキャンプ用品などのレンタル品や、薪、炭、焼き網等の販売、自動販売機の管理、アイスクリームの販売など、利用者への便宜を図った。今年度は新たに施設紹介サイト(なっぷ)からの予約、フリーサイトの区画増設、薪の価格を下げ利用しやすい価格での提供。研修室に大型の靴箱作成等、利用しやすい環境整備を実施した。

図 5-1-1 館内利用者数の推移 (人)

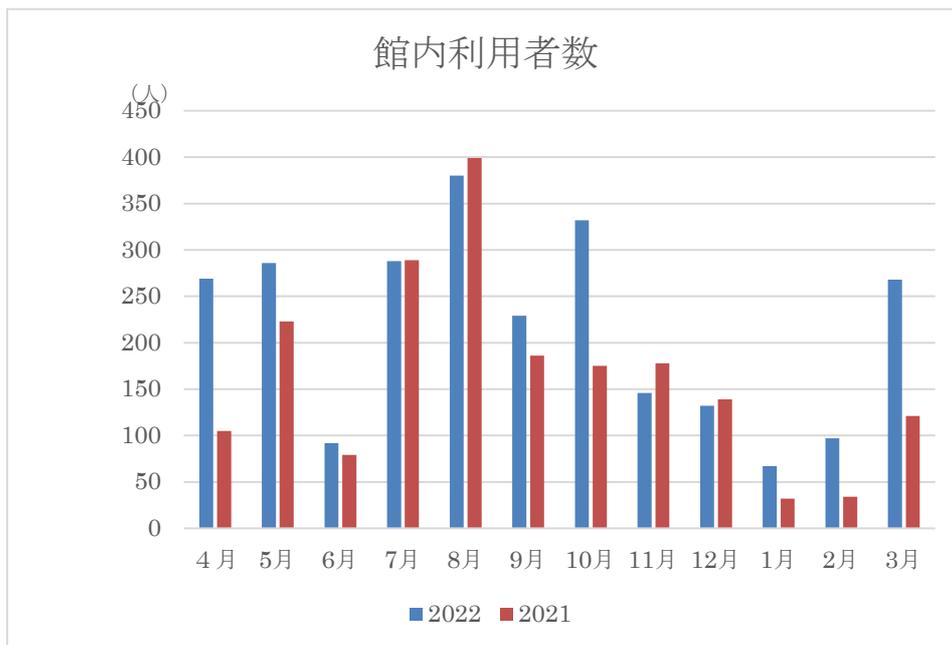
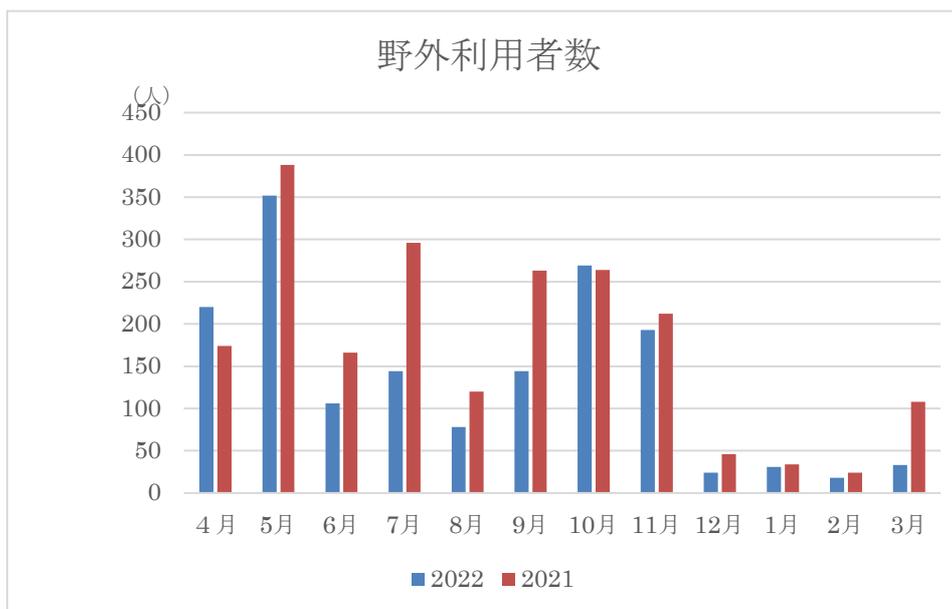


図 5-1-2 野外利用者数の推移 (人)



## 5-2. 丘の上ダイニングへの施設貸与

友愛の丘本館の一部を「丘の上ダイニング」に貸与した。利用者の給食や食材の提供を担うほか、大正池グリーンパークでの食事提供も行なっている。

## 6 法人業務

### 6-1. 役員等に関する事項

2023年3月現在

	役名	氏名	就任年月日	職業
1	代表理事	田口 博康	2015. 8. 1	団体役員
2	業務執行理事	濱野 一彦	2012. 5. 14	センター職員
3	業務執行理事	中村 さよ子	2013. 10. 22	センター職員
4	理事	松田 義弘	2016. 2. 2	センター職員
5	理事	松岡 勲	2012. 5. 14	会社社長
6	理事	荒巻 隆三	2012. 5. 14	京都府議会議員
7	理事	内藤 彰治	2012. 5. 14	団体役員
8	理事	鈴木 崇義	2018. 12. 13	宇治市議会議員
1	監事	道本 俊規	2013. 10. 22	会社経営
2	監事	北里 節郎	2022. 6. 21	会社役員
1	評議員	池西 正治	2013. 9. 17	小学校教諭
2	評議員	伊勢 達郎	2013. 9. 17	団体役員
3	評議員	衣川 斗美子	2013. 9. 17	保育園園長
4	評議員	篠田 常生	2013. 9. 17	団体役員
5	評議員	園崎 弘道	2013. 9. 17	京都府議会議員
6	評議員	高桑 鉄則	2013. 9. 17	団体職員
7	評議員	田中 鈴美枝	2013. 9. 17	生涯学習センター講師
8	評議員	坪内 俊之	2013. 9. 17	会社経営
9	評議員	中村 三之助	2013. 9. 17	京都市議会議員
10	評議員	渡辺 邦子	2016. 2. 2	京都府議会議員
11	評議員	青柳 良明	2016. 6. 6	会社役員

## 6-2. 職員に関する事項

2023年3月31日現在

氏名	就職年月日	担当
濱野 一彦	1982. 4. 1	業務執行理事、財団本部長 府立木津川運動公園園長、友愛の丘所長
中村 さよ子	1997. 7. 7	業務執行理事、財団副本部長 総務部部長
田口 愛美	2008. 8. 21	子ども育成業務課長
松田 義弘	2010. 3. 21	理事、公園管理課
柿本 浩孝	2013. 12. 5	子ども育成業務課
二本柳 知子	2014. 11. 17	公園業務課長、公園副園長
内田 提一	2014. 4. 1	公園管理課長
栗田 省吾	2015. 3. 3	公園業務課、公園庶務担当
益田 裕一	2017. 1. 1	公園管理課
関 伸一朗	2017. 5. 21	大正池業務課
人長 真弥	2017. 12. 27	大正池業務課
西田 良彦	2019. 4. 1	公園管理課
稲村 真悟	2019. 4. 21	友愛業務課
鳥越 拓	2022. 5. 21	友愛業務課
樋口 典之	2022. 7. 1	友愛業務課
高橋 良寛	2023. 1. 7	子ども育成業務課
田中 啓隆	2023. 2. 21	公園業務課
栗山 直紀	2023. 2. 21	友愛業務課

### 6-3. 会議に関する事項

#### (1)理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
2022. 6. 3	第1号議案 計算書類及び事業報告等承認の件 第2号議案 追加監事候補者の選定及び評議員会へ上程する件 第3号議案 理事候補者の選定及び評議員会へ上程する件 第4号議案 定期評議員会の開催を議決する件	可決
2022. 6. 21	第1号議案 代表理事選定の件 第2号議案 業務執行理事選任の件	可決

上記の2回の理事会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催とした。

2023. 3. 22	第1号議案 2023(令和5)年度事業計画案を承認する件 第2号議案 2023(令和5)年度収支予算案を承認する件	可決
-------------	--	----

#### (2)評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
2022. 6. 21	第1号議案 計算書類及び事業報告等承認の件 第2号議案 監事選任の件 第3号議案 理事の任期満了による選任の件 第4号議案 議事録署名人として当法人代表理事の田口博康を選任する件	可決

上記の評議員会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催とした。

以上